

同志社女子大学大学院 看護学研究科看護学専攻 博士課程(後期) 履修モデル

1. 専攻の概要

「共通科目」の履修をとおして、看護学の研究・教育・実践活動の推進に必要な理論開発および研究手法を修得するとともに研究倫理を深める。「専門科目」においては、各分野において看護現象を科学的かつ専門的な視点からエビデンスを活用・分析し、理論を生成・検証できる能力を醸成する。「特別研究」では自立して高度な研究活動を行うために研究倫理に関する理解を深め、自律的な研究課程を通じ、幅広い視野と深い学識を基盤とした、国際的に通用する独創的で卓越した研究能力を養う。

4) 長期履修制度を活用し、臨床看護学領域の成人看護学を専攻する学生の場合

(1) 入学までのプロセス

臨床経験4年の後、看護系大学で、成人看護学領域の助教として教育に携わり5年目となった。臨地実習において学生の成長する姿に教育者としてやりがいを感じており、さらに大学教員としてのキャリアアップを目指したいと思った。修士論文での研究課題も解明したいと思い、長期履修制度を活用し、大学院に進学した。

(2) 修了後の進路

在学中に、所属の看護系大学において講師に昇任しており、修了後も講師として看護教育に携わっている。理論と実践の融合をめざして、講義・演習・実習を組み立てるなど、主体的に教育に取り組んでいる。

(3) 科目選択

①共通科目（必修 2 単位、選択 1 単位以上） 看護教育特講、看護研究特講、看護研究方法特講Ⅱ

②専門科目（臨床看護学領域・広域看護学領域）（2 単位以上） 成人看護学特講、高齢者・在宅看護学特講

③特別研究（必修 6 単位） 看護学特別研究Ⅰ、看護学特別研究Ⅱ、看護学特別研究Ⅲ

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	5 年次	6 年次
				必修	選択						
共通科目		看護教育特講	1 春	1							
		看護研究特講	1 春	1							
		看護研究方法特講Ⅰ	1 秋								
		看護研究方法特講Ⅱ	1 秋		1						
専門科目	臨床看護学領域	成人看護学特講	1 春	1							
		ウイメンズヘルス特講	1 春								
	広域看護学領域	高齢者・在宅看護学特講	1 春		1						
		公衆衛生看護学特講	1 春								
特別研究		看護学特別研究Ⅰ	1 通	2							
		看護学特別研究Ⅱ	2 通	2							
		看護学特別研究Ⅲ	3 通	2							
合計単位数				8	3						